

「さわやか西中 あこがれの自分を求めて」

平成28年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成28年6月17日(金)発行 第 12 号 発行責任者:高橋 弘悦

鮎の稚魚放流と野外炊飯 自然環境学習

15日、森林環境学習の一環として、地元の滝谷川で鮎の放流を行いました。

柳津町は日本有数の地熱発電所をはじめ、町内を流れる只見川も水力発電所が点在する「発電の町」でもあります。雨や雪が降り、森林が水を蓄え、やがて川を流れて海へ。きれいな海を守るために、漁師の方々が植林をするという活動もあるそうです。今回の行事は、こうした取り組みを知り、豊かな森林と自然環境の理解と復活を目指すものです。

行事は、交流を深めることもねらいとして、同じ柳津町立柳津中学校の2年生との合同で行事を行いました。地元の只見川漁業組合の渡部さんから説明を受け、ビニール袋に鮎を1人ずつ分けてもらって、河岸から放流。「大きくなってね。」「気をつけてね。」と生徒が優しく声をかけ、鮎も元気に清流の滝谷川へ泳いで行きました。大変貴重な体験をさせていただきました。関係各位の方々に、深く感謝いたします。



鮎の放流後には、河原で野外炊飯も行いました。メニューは「豚汁」。朝の内に材料の下準備していたものを、上級生が中心になって手際よく作業を進め、大変おいしい豚汁ができました。柳津中学校の2年生との交流、清浄な滝谷川の流れ、爽やかな鳥の声…、豚汁の味もひと味違って感じました。

期末テスト迫る！

学習にも熱が入ってきました

週明けに1学期の期末テストを控え、放課後に学習会が行われています。帰りの学活終了後に各教室はもちろん、図書室や廊下等に設けられた学習スペースで各自が学習に取り組みます。両脇に立っているセパレートボードはホームセンターで購入し、ブックエンドを合わせて立たせるといいう、手作り感満載の学習スペースです。普段使っている机とは少し違う環境で集中できると、生徒からも好評です(^)。



各教科の担当教員も時間終了まで巡回し、随時質問を受け付けたりアドバイスをしています。12名の全校生に対し、5教科の教員が随時巡回…小規模校ならではの、西山中らしいきめ細かな指導です。

《集会講話から》

社会が求める人間は…？

もうすでに先週からテスト前の学習強化期間に入っています。中体連大会への取り組みで、精神的な成長を成し遂げた皆さんですから、次はその精神力を次の分野に生かして欲しいと思っています。

いずれ近い将来、皆さんは社会人となります。その社会人に一番必要なことは何でしょうか？仕事を覚え、仕事を任されて、その仕事を責任を持って最後まで成し遂げることですよね。そのときに必要になるのが、この精神力です。

進学するにも就職するにも、入学試験や入社試験がありますよね。よく皆さんは、成績を上げることが一番だと思っているのですが、私は学力は結果でしかないと思っています。採用する側の立場になってみれば、精神的に強い人材を採用したい。でも、数分の面接や履歴書ではそういうものを正確には把握できない。では、どうするか…？

一番手っ取り早いのが、学力であり、スポーツの大会での成績なんです。それらは日頃の努力が大きく反映される。成績がよかった…、大きな大会で上位入賞している…、こういう人たちは、その結果を得るまでに努力を積み重ねていなければそれらの成績をあげることはできない。学力試験の成績がよい、大会で上位進出している、これらの人たちは紛れもなく過去に限界を超える努力をし、精神的に強い人たちなんです。

これに加えて、社会の問題に真剣に向き合い、積極的な活動をしている人はさらに強い。こういう人材を社会は求めているんです。

いよいよテスト期間です。西山中学校には、スポーツで培った精神力を学習に振り向けられるよう、さまざまな工夫をしています。土曜日にやった英語検定等、検定試験への取り組みもそうです。目標があればやる気になるだろう…。また、学習スペースの仕組みも、雰囲気が変われば集中して勉強できるだろう…と期待してのことです。

今は、スポーツモードから学習モードへの切り替えの期間です。この切り替えの期間は、徐々に…では、効果がありません。スタートダッシュをして身体を慣らし、徐々にリラックスしていくのが望ましい。

今週が勝負です。せっかく培った精神力です。今週は、「もうこれ以上できません」というぐらい、自分の限界に挑戦してみましょう。皆さんの奮起に期待します。H28.6.13

▼柳津町の西山中が1万6千円 全校生徒12人と教職員からの募金に、授業で生産・販売した野菜の収益を合わせた。生徒会長の飯塚亜海さん(3年)、副会長の金子天斗さん(2年)、書記・会計の金子千聖さん(3年)と鈴木未夢さん(2年)が福島民報社会津坂下支局に寄託した。



左から飯塚、金子天斗、鈴木、金子千聖さん